



『心かがやけ月間』

熊本市教育委員会

保護者・地域の皆様へ

心豊かな子どもたちを育てるために、「おとなの責任みんなで育てよう熊本の子どもたち」を毎年お配りしています。このパンフレットの趣旨を実現していくために、平成19年度から11月を「心かがやけ月間」として、全市的に道德教育の推進に取り組んでおります。特に、あいさつ運動につきましては、「心かがやけ月間」のスタートとして、11月1日（月）全校・全園一斉に実施したいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

学校・園、家庭、地域ぐるみのあいさつ運動が展開され、校区のいたる所であいさつの声が交わされ、子どもたちの心かがやき続けることを願っています。

11月1日（月）7：45～8：15（各小・中・高等学校） 8：15～8：45（平成さくら支援学校）
8：30～9：00（あおば支援学校） 8：45～9：15（各幼稚園）

新型コロナウイルス感染症の状況によって、実施が変更になる場合があります。

「心かがやけ月間」を通して

校区ごとに、あいさつ運動やボランティア活動などを展開し、学校・園、家庭、地域がそれぞれの役割を果たしながら、同じ方向で、子どもたちを育てていくきっかけとしましょう。



まず、学校・園、家庭、地域ぐるみであいさつを！

朝のあいさつ「おはようございます」は、一日を気持ちよくスタートするための大切なあいさつです。

日常的に使う「こんにちは」「さようなら」や食事への感謝を表す「いただきます」「ごちそうさま」、そして、人と人とのつながりを深める「ありがとう」「ごめんなさい」などの言葉も大切にしたいと思います。



「おとなの責任 みんなで育てよう 熊本の子どもたち」